

平成29年度 第3回タウンミーティング（岡・鎌田） 意見及び市回答

日時 平成29年8月21日（月） 午後7時～午後8時35分

場所 健康福祉センター 多目的ホール

	意見	市回答及び対応
1	<p>岡温泉会館の早期建て替え計画の促進について</p> <p>岡温泉会館は建設後60年程経過しており、区民の建て替え要望があるものの、財産区だけでは資金不足のため応じることが困難な状況です。伊東市健康福祉センターの建設計画が出た際、複合施設として岡温泉会館を生かせないかという話が持ち上がりましたが、話が進展しませんでした。本年度伊東市で会館建設に関するコンサルタント料が計上されていますが、進捗状況はどのようになっているのでしょうか。また、この計画を推進させるため、市当局と2～3か月に一度意見交換の場を持ちたいと思います。</p>	<p>岡温泉会館については、健康福祉センターと一体的に活用する方向で、建て替えの可能性を検討しています。</p> <p>一方で、岡温泉会館は岡財産区の所有施設であり、財産区は特別地方公共団体であることから、所有施設の建て替えやその後の管理方法等で様々な制約を受けるため、法的規制を一つひとつ確認し、クリアしていかねばならないという課題があります。</p> <p>このほか、建設手法、財源及びスケジュール等につきましても、引き続き検討を続けてまいります。平成29年度においては、岡財産区と協議を行い、温泉施設の基本的な構想を策定する予定であり、準備を進めているところです。</p>
2	<p>竹町交差点の渋滞緩和について</p> <p>通学橋から竹町交差点間の渋滞緩和のため、竹町交差点に右折車線の設置と時差式信号機の導入をお願いします。また、スクランブル交差点化して歩行者信号の点灯時間を短縮するなどの対策をお願いします。</p>	<p>当該交差点に右折レーンを設置できれば渋滞の緩和に有効と考えますが、用地を確保し交差点改良を行うことは大変厳しい状況です。</p> <p>信号機運用等の交通規制に関することは警察に提案し、実現可能な渋滞緩和策を考え、安全対策に努めてまいります。</p>
3	<p>旧伊東マンダリンホテル跡地利用について</p> <p>当該地に中央会館機能を有した図書館建設を希望します。新図書館の建設にあたっては図書施設の充実だけでなく、利用者にとって快適な施設となるよう計画をお願いします。（学習スペースの充実、飲食可能な場所の確保など。）</p> <p>また、当該地は現在、仮設駐車場として使用していますが、中央会館から遠く不便です。無断駐車もあるようですので対策が必要ではないでしょうか。</p> <p>新図書館建設後には、現会館は地域の活性化のため、松川沿い</p>	<p>図書館・文化会館建設に向けて、関係部署で構成するワーキンググループを立ち上げ、基本構想案の策定作業を行っており、当該地も建設候補場所の一つとして考えております。今後、市民の皆様の意見を伺いながら建設に向けた検討を進めてまいります。</p> <p>仮設駐車場の利用については、中央会館から距離がありご不便をおかけしておりますが、駐車場用地の確保は困難な状況のためご理解いただきたいと思っております。なお、駐車場の利用については適切に行われるようご協力をお願いします。</p> <p>現会館の郷土資料館としての利用については、図書館・文化ホール建設とあわせて考えてまいります。</p>

平成29年度 第3回タウンミーティング（岡・鎌田） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
	<p>の探索や日暮神社・音無神社等と連携した歴史探訪の施設、郷土資料館として活用したら良いと思います。</p>	
4	<p>道路改良の要望について 旭小学校の通学路は旭橋からも赤渕橋からも勾配がきつい急坂ですので、大雨の際、川のように流れる水により、通学する児童が困っています。ついては、通学路となっている道路の排水、側溝、道路舗装などの整備をお願いしたいと思います。</p>	<p>旭小学校へ向かう通学路については、坂の下の部分が私道路であり、公道部分はずかであるため、道路整備を行うことは困難な状況であります。 また、側溝の設置についても、上部の公道に側溝を布設しても、下流部（私道路）に排水施設が無く、水を流すことができないため困難な状況にあります。 しかしながら、少しでも私道部分に雨水等が流れないように、上部の公道部分において隣接する土地所有者様の協力を得て雨水等対策施設を設置しています。 今後も雨天時の状況を確認し、その他どのような対策が可能か検討いたします。</p>
5	<p>別荘分譲地の活性化について（コミュニティーカーの補助について） 高齢化に伴い、別荘分譲地では交通アクセスの問題が一番の課題となっています。当地域では今後数年のうちには、コミュニティーカーの導入を検討していますので、別荘分譲地の活性化も含め移住定住施策をより強化するためにも、協力をお願いします。</p>	<p>コミュニティーカーについては、現行法制度ではタクシー等の公共交通機関がなく住民に対して輸送サービスが確保できない場合、NPO法人により自家用有償旅客運送、いわゆるコミュニティーカーを持つことができます。 運行の可否については協議会に諮り、過疎地に類すると認められた場合には運航が可能となります。 今後どのような協力が可能か検討させていただきます。</p>
6	<p>避難所について 地域に避難所が少ないため、健康福祉センターを避難所に指定していただけないでしょうか。</p>	<p>地震の際に津波避難ビルとして利用していただくことは可能です。災害時においては、避難所としてではなく、災害ボランティアの活動拠点（災害ボランティアセンター）として利用する計画となっています。</p>
7	<p>乳がん検診について 40歳以上の乳がん検診について、今年度から受診方法が変更されたようですが、マンモグラフィ検査の定員が一杯で受けることができません。触診だけでも受けられるようにできないでしょうか。</p>	<p>本年度から40歳以上の乳がん検診においてマンモグラフィ検査は必須となりましたのでご理解願います。受診方法はマンモグラフィと視触診を別々に受診する方法と、マンモグラフィと視触診を同時に受診する方法のいずれかとなります。定員についてはこれまでの受診者数等をふまえて定めていますが、なるべく多くの対象者に受けていただけるよう今後検討してまいります。</p>
8	<p>下水道について いずみ台は集中浄化槽方式であり、老朽化が進んでいることが</p>	<p>昨今の人口減少等社会情勢の変化から新たに下水道事業計画区域を拡大することは、困難になってきており、主要事業も既存施設の維持管理に移行していることから、いずみ</p>

平成29年度 第3回タウンミーティング（岡・鎌田） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
	<p>課題となっています。地域のすぐ近くまで市の下水道の供給が始まっていますので、下水道事業計画区域に含めていただき、住民の負担の無い方法で市の下水道に接続していただけないでしょうか。</p>	<p>台を計画区域に取り込むことは、難しい状況にあることをご理解願います。</p>
9	<p>町内会の未加入について 少子高齢化で町内会の未加入者が増加しておりコミュニティの崩壊が始まっています。ついては、未加入者をなくすため、アパート・マンション等の建築確認申請時に、地域の町内会に加入することを認可条件に加えることはできないでしょうか。</p>	<p>アパート・マンションについては、市への建築確認申請の割合が少ないため、建築確認申請受理時に町内会入会の奨励をする機会に乏しいものと考えております。 市としましては、町内会・自治会の活動を推進するため、広報いとうタウンページの紙面、有線テレビやラジオ等のメディアを通じて加入を呼びかけるとともに、区長会で作成した町内会への加入を促進するチラシを、区長・町内会長を通じ、アパートやマンションにも配布していただくこと等により、町内会の加入率向上に向けた取組を引き続き進めてまいります。</p>
10	<p>側溝の蓋かけについて 一部既に工事はしていただいておりますが、未対応の部分の側溝に蓋を設置していただくようお願いします。</p>	<p>現地確認の上、設置可能箇所については対応してまいります。</p>
11	<p>放課後児童クラブの費用について 月額1万円ほどかかり、経済的理由で利用できない家庭もあります。ぜひ将来無償化となるよう検討をお願いします。</p>	<p>保護者の話を伺いながら、負担軽減の方法を検討してまいります。 なお、毎年、教育長・教育部長が全ての放課後児童クラブの保護者や支援員と、放課後児童クラブの課題や要望について話し合いを行い、また、その話し合いを受け、教育長が全てのクラブの運営状況を確認するために、訪問をしています。 今後も、放課後児童クラブとの意見交換を密に行い、市、保護者、支援員ともに協力し、小学生が安心して放課後を過ごせる居場所作りについて、研究を進めてまいります。</p>
12	<p>SNSを活用した情報発信について SNSを活用し、観光客の皆さんに伊東の魅力を発信してもらったら良いと思います。</p>	<p>SNSを活用した情報発信はとても効果的であると考えております。 今年度、本市の事業において、SNSの中でもInstagramを活用した情報発信を計画しています。市民や観光客の皆様には様々なスポットで撮影していただき、写真をInstagramにアップしていただくことで、伊東市の魅力発信につなげていくものです。また、プロのインスタグラマーの協力を得て、写真映えするスポットの設定や、写真コンテ</p>

平成29年度 第3回タウンミーティング（岡・鎌田） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
		ストの実施を予定しております。
13	<p>岡橋から旭橋までの歩道整備等について</p> <p>岡橋から旭橋までの道路について、側溝の上が歩道のようになっていますが、電柱もあり、ベビーカーや車椅子などでは通行できません。当該道路は抜け道として利用する車が多く、対面通行するにはあまりにも狭いと思いますので、一方通行にして歩道を川沿いに整備していただきたいと思います。</p> <p>また、当該区間の一部は舗装が改良されましたが、他の部分の今後の計画はありますか。</p>	<p>歩道の整備に関しては様々な面から検討してまいります。</p> <p>一方通行等交通規制に関しては警察との協議が必要となり、近隣住民の方のご意見を聞く必要があります。地区で規制の必要性をご検討いただいた上で改めてご要望いただきたいと思います。</p> <p>舗装については、一部、ガス管又は水道管の工事の際に舗装を行った経過があります。その他の舗装の傷んだ箇所については、現地確認の上対応を検討いたします。</p>
14	<p>松川の整備について</p> <p>松川の中州に土砂が堆積しており、堤防も切れているような箇所がありますので、大雨の際に耐えられるのか不安を感じています。</p>	<p>松川の整備については、河川管理者である静岡県へ要望してまいります。</p>
15	<p>伊東駅構外のトイレについて</p> <p>伊東駅構外のトイレを誰でも利用しやすいトイレに改修してください。</p>	<p>伊東駅構外のトイレについては多くの方からご要望が寄せられていますので、J R 東日本と改修についての協議を進め、皆様に快適にご利用いただけるよう進めてまいります。</p>
16	<p>図書館・文化会館等の建設について</p> <p>図書館や文化会館は伊東駅周辺に建設し、旧伊東マンダリンホテル跡地には、健康福祉センターと関連させ、温泉プールなど健康増進に利用できる施設を造ってはどうでしょうか。</p>	<p>図書館・文化会館建設に向けて、関係部署で構成するワーキンググループを立ち上げ、基本構想案の策定作業を行っております。今後、市民の皆様の意見を伺いながら建設に向けた検討を進めてまいります。</p>
17	<p>伊東市指定のごみ袋について</p> <p>伊東市指定のごみ袋について、20リットルより小さいサイズを作っていただけませんか。</p>	<p>20リットル未満の小さいサイズのごみ袋については、平成28年にアンケート調査を行ったところ、販売希望や購入希望が少数であり、経費も20リットルと変わらなかった経過により現在のところ製造の予定はありません。</p> <p>今後、小さいサイズのごみ袋の需要が高まり、販売及び購入希望が増加した段階で改めて経費等を勘案し製造の検討をいたします。</p>

平成29年度 第3回タウンミーティング（岡・鎌田） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
18	<p>伊東重度障害者センター等の活用について</p> <p>伊東重度障害者センターは伊東市が引き取るのでしょうか。また、看護学校の建物や体育館を活用する予定はありますか。</p>	<p>伊東重度障害者センターの跡地については、現在財務省東海財務局が所有しており、伊東市に対し利用についての照会があります。当該地は市民病院との一体的な有効利用も可能と考えられますので、金額的に可能であれば購入を検討してまいります。</p> <p>体育館等の活用については、市民の皆様のご意見を伺いながら今後検討してまいります。</p>
19	<p>旧伊東市民病院敷地内の雑草について</p> <p>雑草がひどい状況で、害虫などの発生源となりますので対応をお願いします。</p>	<p>雑草についてはご迷惑をおかけして申し訳ありません。8月から9月の間に草刈り作業を実施しました。今後もこまめに作業を行ってまいります。</p>
20	<p>寺田川流域について</p> <p>川の中に木や竹が倒れこんでおり、住民では処理ができない状況ですので対応をお願いします。</p>	<p>河川管理者である県へ倒木等について対応を依頼し、県からは、現地確認の上撤去するとの回答がありました。</p>
21	<p>通学路の除草について</p> <p>町内会で年に2回ほど通学路の除草を行いますが、参加できる人が少なく、負担が大きくなっています。道具・機械の貸し出しや、土木業者・造園業者に依頼し、人を派遣していただくなどの対応をお願いします。</p>	<p>伊東市公共施設の里親制度（アダプトシステム）において、環境美化、保全活動に必要な物品、用具等の支給や貸与を行っていますのでご利用ください。</p>
22	<p>南伊東地域センターなごみの空室の利用について</p> <p>老人会の定例会を行うため、月に1回2時間ほどなごみの空室を利用させていただきたいと思います。</p>	<p>今回のご要望に応じて、南伊東地域センターなごみの1階部分を使っただけのよう、社会福祉協議会との調整を終えています。</p>
23	<p>伊東オレンジビーチの白砂化について</p> <p>砂浜の微生物には海の有機物、汚れを取る作用があります。もし砂を入れ替えると従来の微生物もいなくなることになるので、白砂化は生態系への影響など様々な観点から検討する必要があると思います。</p>	<p>伊東オレンジビーチの白砂化については以前から費用面、問題点等研究しており、写真スポットやビーチバレーコートなど範囲を決めて白砂化することも方法の一つとして可能性を検討しています。今後の海岸整備を進める中で皆様からいただくご意見も考慮し、様々な観点から検討してまいります。</p>

平成29年度 第3回タウンミーティング（岡・鎌田） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
24	<p>若年層の転出抑制及び転入の促進について</p> <p>若者が生きがいと魅力を感じ、生涯伊東で暮らしたいと思えるような産業を育成する必要があると思います。IターンUターン希望者の受け皿として、遊休施設を使ったITやソフト開発会社の誘致などができればと思います。</p>	<p>若年層の転出を抑制し、転入を推進していくためには、若年層の就労が可能な環境づくりが必要です。ただし、大規模な工場等の誘致ではなく、本市の自然環境等の特性に合った、主にITやコンテンツ産業をターゲットとした企業誘致を目指しています。</p>
25	<p>子育て支援の拡充について</p> <p>就学前1年間の保育料の無料化、市内に就職した場合に返済免除となる奨学金制度の創設などをぜひ実現していただきたいと思えます。</p>	<p>子育て世代への支援を特に手厚く実施し、保護者の負担軽減を目指してまいります。</p>
26	<p>災害時のアレルギー対策用食料の備蓄について</p> <p>伊東市では災害時のアレルギー対策用食料の備蓄はどのようなになっていますか。</p>	<p>現在備蓄しているアルファ米等で、アレルギー対策されている物があります。加えて、各家庭で最低3日分、できれば1週間分の自分に合った食料等の備蓄をお願いします。</p>